

# 市議会だより なかま

No.196

Shigikaidayori NAKAMA  
2025.11.10

<https://www.city.nakama.lg.jp>

3月 6月 9月 12月

■ 9月定例会の概要と議決結果	2
■ 一般質問	5
■ 中間市議会からのお知らせ	10



令和7年（2025年）現在

写真提供：日本製鉄（株）九州製鉄所



明治43年頃（1910年頃）

今回の写真は、遠賀川  
水源地ポンプ室です。

現存する鋳造レンガの  
建物としては国内最古級  
のもので、2015年に『明  
治日本の産業革命遺産』  
の構成資産のひとつとし  
て世界遺産に登録されて  
今年で10周年を迎えま  
す。



# 9月定例会を開催しました

## 9月定例会の概要と結果(9月2日～9月26日)

令和7年第5回(9月)定例会におきましては、同意案2件、認定9件、議案14件が提出され、9月2日から9月26日までの25日間で審議されました。9月定例会において審議された主なものについて、ご紹介します。

### 全会一致で同意・認定・可決した議案

- ・同意案第2号 教育委員会委員の任命について(鶴田弥生)
- ・同意案第3号 農業委員会委員の任命について(植本壽)
- ・認定第3号 令和6年度中間市住宅新築資金等特別会計歳入歳出決算認定について
- ・認定第4号 令和6年度中間市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・認定第5号 令和6年度中間市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について
- ・認定第6号 令和6年度中間市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・認定第8号 令和6年度中間市公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定について
- ・第41号議案 令和7年度中間市一般会計補正予算(第6号)
- ・第43号議案 令和7年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・第45号議案 令和7年度中間市水道事業会計補正予算(第1号)
- ・第46号議案 中間市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び中間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・第47号議案 中間市消防団条例及び中間市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ・第49号議案 公の施設の指定管理者の指定について(中間市さくらの里農産物直売所)
- ・第51号議案 公の施設の指定管理者の指定について(中間市体育文化センター外7施設)
- ・第52号議案 公の施設の指定管理者の指定について(中間市市民会館)

### 賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議員名(議席番号順)	植本	堀田	小林	田口善	原	森上	田口澄	掛田	阿部	原口	迫田	大和	柴田	大村	下川	議決結果
市長提出議案																		
認定第1号	令和6年度中間市一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	令和6年度中間市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	令和6年度中間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	令和6年度中間市水道事業会計利益の処分及び決算認定について		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
第39号議案	令和7年度中間市一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 賛否が分かれた議案

議案 番号	議案名	議員名（議席番号順）																議決 結果
		植 本	堀 田	小 林	田 口 善	原	森 上	田 口 澄	掛 田	阿 部	原 口	迫 田	大 和	柴 田	大 村	下 川		
市 長 提 出 議 案																		
第 40 号 議 案	令和 7 年度中間市一般会計補正予算 （第 5 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 42 号 議 案	令和 7 年度中間市特別会計国民健康 保険事業補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 44 号 議 案	令和 7 年度中間市後期高齢者医療特別 会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 48 号 議 案	中間市立小中学校学習者用端末の購入 について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 50 号 議 案	公の施設の指定管理者の指定について （中間市民図書館）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決

○ 可決

令和7年度中間市一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出追加額 **11億1,333万3,000円**  
 （歳入歳出総額 **203億1,929万8,000円**）

### 【原案可決された事業の一部】

#### 地域活性化イベント実施事業 470万円

遠賀川河川敷の有効活用及び、地域のさらなる  
 活性化に向け、令和6年度に開催し好評であった  
 なかま春祭りを、引き続き令和7年度にも開催し  
 ます。



## 【原案可決された事業の一部】



### 世界遺産 10 周年記念事業 358 万 2,000 円

世界遺産登録 10 周年を迎えるにあたり、筑豊電気鉄道の車両にラッピングを施したり、記念となるカラーデザインのマンホール蓋を制作設置するなど、世界遺産と中間市の PR を行います。

### 学校給食費緊急支援事業 8,831 万 6,000 円

生活必需品を中心とした物価高騰に対する経済的支援の一環として、下半期分（10 月～3 月）の小中学校の給食費を緊急的に全額補助します。



### 市民会館大規模更新・改修事業 5 億 2,995 万 5,000 円

老朽化のため不具合が頻発しているなかまハーモニーホールについて、快適で安全に利用できる施設とするため、空調設備、非常用発電機、トイレの更新、照明の LED 化などを行います。また、工事に先立ちアスベストの有無を確認する調査も実施します。



▲非常用発電機等



▲空調設備



柴田広辞議員

(新風クラブ)



コミュニティ広場の再編について

コミュニティ広場の再開発構想について伺います。

**市長** コミュニティ広場の再編は中間市の中心拠点として福祉・教育・経済を柱に、複合施設の導入や民間事業者との連携を進め、持続可能な「稼げるまち」を目指す構想です。

**議員** コミュニティ広場の再編の進捗状況について伺います。

未来創造部参事

今年1月には市長と教育委員会の諮問機関として「再編検討委員会」が設置され、市民・教育関係者・議員ら10名で構成、既に4回の会議を実施し、来年3月までに基本構想の答申を予定しています。事業化は資材高騰や人手不足

のが多いため長寿命化計画に基づき整備を進めていきます。

汚水処理場の跡地の活用について

解体後の土地の具体的な有効活用計画の進捗状況を伺います。

未来創造部参事

曙・中鶴両下水処理場跡地については、施設の解体後、曙跡地はコミュニティ広場の駐車場として一体活用を検討しています。中鶴跡地は、本年度中に一般競争入札での売却を予定しています。両跡地とも住民説明は未実施ですが、曙跡地については、周辺環境への配慮を求める声があることを踏まえた活用方法を検討します。

都市計画課長

旧住棟解体後、跡地に生活支援施設を導入する検討を進めています。現在の中鶴市営住宅の入居率及び市営住宅事業の課題・方向性を伺います。

都市計画課長

現時点での中鶴市営住宅の入居率は95%です。

建設産業部長

他の市営住宅についても老朽化が進んでいるも

森上晋平議員

(清和会)



中間市役所庁内のデジタル化推進とRPA導入による業務効率化について

定型業務のRPAの導入状況や計画を伺います。

デジタル推進課長

令和3年からRPAを導入し、介護認定申請データ作成業務や介護保険負担限度額認定申請処理業務等で活用しています。

現在、法律に基づき

自治体情報システム標準化に取り組んでおり、今後同システム切替時にRPAの新規作成や修正等を行う計画です。

議員

古賀市などの先進的な自治体では、職場の環境改善、ICT先端技術の活用など、先を見据えた施策を数々打ち出し実行して

います。このような、将来を見据えたひらめきとアイデアを創出できる環境づくりが必要であり、そのために、

地方自治法第2条第14項には、「地方公共団体は、その事務を処理するに当たっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を上げるようにしなければならぬ」とあります。

ここで言う効果とは

住民の福祉の増進です。目先のことに捉われず、10年後、20年後の未来を見据えなければならぬと考えています。先端技術への理解は必要不可欠であり、その技術に投資をしていかなければ、安全で安心な中間市を作るのは困難ではないかと考えます。

福田市長だからこそできる先端技術への投資への決意と覚悟をお伺いします。

市長

本市においても、将来を見据えた施策の推進は重要であり、ICTや先端技術の活用、これは住民福祉の増進のために、不可欠であると考えています。目先の効率だけではなく、将来を見据えた投資を行うことで、安全・安心で持続可能なまちづくりを実現します。市長として、先端技術への積極的な投資を強く推進する決意と覚悟を持って取り組んでいきます。



阿部伊知雄議員

(公明党)



福田市長のこれから4年間の市政運営の抱負

市長の抱負をお聞かせください。

**市長** これからの4年間は対立ではなく、協働をキーワードに、市民の声に耳を傾けながら市政を進めていきます。

**議員** 毎月行われている自治会の会合に、市長自らが参加して意見交換を行うなど、市への要望や意見を直接市民の方から伺ってはいかがでしょうか。

**市長** 今後、ご要望をいただいた際には、可能な限り、地域の皆様との直接対話の機会を増やし、市政に反映していきます。

市の物価高騰対策について

近年の物価高騰に市

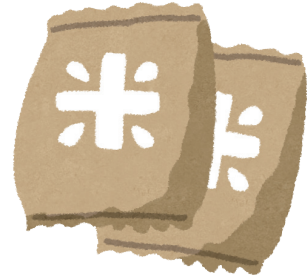
民生活がひっ迫しており、特に子育て世代や年金生活者から厳しさを訴える声を多く聞きます。そこで支援として、水道料金の減免を実施してはいかがでしょうか。

**市長** 新たな財源の確保が可能となった場合には、生活支援策の一つとして、検討したいと考えています。

**議員** 備蓄米が放出されてはいますが、安価なお米はまだ手に入りにくい状況です。財政調整基金を活用し、市内全世帯にお米券を配布してはいかがでしょうか。

**市長** 国や県の制度の活用や地域の取組、他の支援策も含め、

幅広く検討を重ねていきたいと考えています。



市のプラスチックゴミ収集について

プラスチックごみの収集回数を増やすことを検討してはいかがでしょうか。

**環境保全課長** プラスチック製容器包装の収集回数を増やすためには、収集全体を見直す必要がありますので、広域事務組合の衛生担当会議で報告し、必要に応じて、広域事務組合と構成市町で協議を行いたいと考えています。

植本種實議員

(明政クラブ)



福田市政3期目の中間市づくりについて

市立病院が廃止され、困っている人に対し、どういう施策をとっていますか。

**市長** 医療機関との連携強化や在宅医療支援、移動手段の確保などの取組を進めて、持続可能な形で地域医療の確保に努めていきます。

**議員** 学校の統廃合は、本場に必要なのでしょうか。

**教育総務課長** 学校施設のほとんどの建物が築40年以上経過しており、老朽化が進行しています。また、教育環境の構築、安全安心な学校施設の構築、児童生徒が減少する中で学校の運営の充実が必要であることから、現在学校再編の検討を進めて

ているところです。

**議員** 再編は建物の問題であり、教育の問題ではないというのが私の考えです。建物を新しくすれば教育もよくなるという前提に聞こえますが、それは議論の余地があると思います。

中間市の財政規模で、今後の統廃合を行うことが可能かどうか。体力的に無理ではないですか。

**総務部参事** 学校再編に係る行政需要額は、概算で総額123億2250万円と試算しています。このうち市の起債額は55億2140万円となる予定ですが、ここから国庫補助等を除いた実質的な市の負担は25億4337万6千

円、全体総額の約20%となります。この負担に解体費や備品購入費、仮校舎の建設費等、追加で数十億の予算が必要になると見込まれるため、実質的にはかなり危うい財政状況になると予測されます。

**議員** 危うい状況にあるならば、立ち止まって、本場に統廃合が必要なのか、しないでもっと別の方法を考えるべきではないでしょうか。金額面で安くする方法を検討されましたか。

**教育部長** 実施計画の作成をコンサルタントに委託し、概算の費用などを調査していますので、その結果が出ましたら、検討したいと考えています。

**議員** 回答はできるだけ早く公開し、内容を説明してください。

## 迫田隆太議員

(勝友会)



## 実感ある道徳教育の強化について

子どもたちに心に響く道徳教育を進めることが重要であると考えます。そこで、道徳の時間の中で、DVD、テレビ番組を活用し、机上での道徳教育ではなく、実感ある道徳教育を日常的に行っていたいただきたいと思います。

その際、授業参観などで、保護者の皆様にも、子どもの考え方、思いを実感していただけるような取組を行ってはいかがでしょうか。

**学校教育課長** 実感ある道徳教育を実現するためには、教科書に加え、必要に応じて視聴覚教材を使用し、理解を深める必要があると認識して

います。また授業参観等によって保護者や地域に道徳科の授業を公開することは、学校・家庭・地域社会が一体となって道徳教育を推進する上で大きな意義があると考えていますので、今後も道徳科の授業参観については推奨していきたいと考えています。

**議員** 感情豊かな子どもたちに実感ある道徳教育の強化をもつて、やさしい気持ち・思いやりの心が育てられ、差別・いじめのない学校生活を築けるとは思いますか。

**学校教育課長** やさしい気持ち、思いやりの心が育てられ、差別・いじめのない学

校生活を築くために重要な要素となることから、今年度の学校教育重点目標にも掲げているとおり、今後とも道徳教育・人権教育の充実・深化を図ります。

## 高齢者の孤独死防止対策について

孤独死を未然に防ぐためには、行政が責任を持つて、持続可能な仕組みを構築することが必要と考えます。本市は、高齢者の孤独死を防止するために、今後どのような防止対策を検討しているか伺います。

**保健福祉部長** 孤立しがちな高齢者が地域との繋がりを持てるように、住民主体の集いの場などコミュニケーションへ参加する機会の創出が必要だと考えています。

## 原 舞議員

(おれんじの会)



## 中間市老人クラブ連合会をはじめとする高齢者の活動について

役員の高齢化で運営が困難になっている中間市老人クラブ連合会の運営に対する行政の支援体制について伺います。

**介護保険課長** 老人クラブ連合会の事務局を集会所内に設置し、令和7年度からは、事務局の業務負担を軽減するため、太陽の広場の管理を委託に切替えています。また、定期的に職員が訪問し、意見交換や相談対応等の支援を行っています。

**議員** 中間市でも老人クラブ連合会の体制を見直し、高齢者が自主的に活動できる環境づくりを進め、介護保険料の抑制や

地域包括ケアの推進につなげてほしいです。

## 障がいのある人の介護予防、社会参加について

視覚障がいや聴覚障がいがある人への介護予防等の情報提供の方法について伺います。

**福祉支援課長** 文字情報を音声に変換できるユニボイスの採用や、封筒への切り欠き施工による公文書の識別、広報誌の点字配布、声の広報、軟骨伝導イヤホンの窓口設置、手話通訳者の配置等を行っています。

**要保護児童対策について** 個別ケースの検討会

議における関係機関や連携体制について伺います。

**健やか育成課長** 要保護児童等は、様々な事情により生活課題を多く抱えた事例が見受けられるため、保護者同意の上、要保護児童対策地域協議会の構成員である学校、保育所、幼稚園、児童相談所、医療機関等に限らず、必要に応じて児童発達支援事業所、放課後デイサービス事業所、訪問看護ステーション等の担当者にも参加していただいています。

**議員** 要保護児童の支援には、日常や家庭の様子を知る事業所職員の情報が重要です。検討会議の適宜開催等、柔軟な対応を求めます。



大和永治議員

(新風クラブ)



投票率の増加に向けた  
取組について

啓発・教育活動について、本市の現状と今後の方針を伺います。

選挙管理委員会事務局長

令和5年度からNP

〇法人中間地域活性化協議会主催で、市内の小学生から高校生までが参加した中間市こどもサミットを議場で開催し、政治的関心に繋がるよう取り組んでいます。

議員 SNSや動画配信サービスを活用し

た、さらには投票によって市政がどう変わるのかを具体的に示す広報等が求められていてと考えます

が、本市の考えを伺います。

選挙管理委員会事務局長

市の公式LINEなどSNSを使用した

選挙情報の周知や有権者の投票行動について、検証のため様々なアンケート等の活用を検討しています。

議員 地域連携と新技術の活用や、教育機

関や地域団体との連携について本市の考

えを伺います。

選挙管理委員会事務局長

投票立会人の従事環境向上のため、本年6月の市長・市議選挙から投票立会人の交代制を導入し、地域との連携を図っています。

議員 市のLINE公式アカウントアプリを通じて投票日のリ

マインド・投票日までのカウントダウン

通知を送る、または投票日の天気を知

して雨予報なら期日前投票を促す等、選

挙公報をデジタル化

してスマートフォンから簡単に候補者情報を閲覧できるようにするなど、ITを活用した取組が効果的だと考えますが、本市としての検討状況を伺います。

選挙管理委員会事務局長

本年実施しました市長・市議会議員選挙

から選挙公報をデジタル化し、ホームペー

ジへの掲載も行っていますが、ご指摘のITを活用した取組

は効果的であると思われるので、市のホームページ、LINE公式アカウント

等による発信の充実を図ります。

議員 投票率増加に向けての施策では、まだ

投票に行ったことがない人、主に若者に向けて、選挙に興味を持つ

て投票にこれから行ってもらふ施策も重要だと

と考えています。

掛田るみ子議員

(公明党)



5歳児健診と健診後の  
支援について

こども家庭庁の資料

では、健診で支援を受けた子どもの95%

以上が通常学級に入

学したとありますが、

本市の健診後の支援はどのように行っているか伺います。

健やか育成課長 保

健師による相談や心理士による発達相談、

就学相談等の支援のほか、必要に応じて

専門医療機関や児童発達支援施設等の専

門機関につなぎ、発達状況に応じた支援を行って

議員 3歳児健診の

チューリップ教室のような支援のための

教室を作る考えはありますか。

健やか育成課長 小集団教室の実施につ

ては、今後も必要に応じて検討してい

きます。

議員 毎年見直しを行

い、フォロー教室や

全員参加型方式についても検討をお願い

します。

野良猫対策について

本市の地域猫活動の申請書類は種類も内

容も厳しいため、申請書類を見直し、簡

素化するべきだと思いますが。

環境保全課長 見直しを検討したいと考え

ています。

議員 野良猫を捕獲し、避妊去勢をして

元の場所に戻すことがTNR活動です。

地域猫活動と並行し、TNR活動を進めることが野良猫の増殖を防ぐ早道ですので、

ワンヘルス宣言を機に野良猫対策を行う市民の活動も支援していただきたいと思

います。予算確保のため、ふるさと納税

寄附金の項目にワンヘルスを入れては

いかがですか。

副市長 ふるさと納税

の活用は、市民の健康と地域経済の両立

を図る上で大変意義深いものと考えているため、ワンヘル

スの取組をふるさと納税の新たな使途として位置付けるよう準備

議員 野良猫対策に対する市長の見解を聞

かせて下さい。

市長 行政と地域の方々が一緒になっ

て解決し、それがモデル地区となるようなものを目指します。



田口澄雄議員

(日本共産党)



学校給食費の無償化について

今回の補正予算では10月からの実施となっていますが、間違いないですか。

市長 物価上昇に伴う負担増に対応するため、今年度前半は、給食費値上げ分に対する助成をしました。

さらに今回の補正予算では今年度後半分の給食費を全額無償化することを提案しており、着実に取り組んでいきます。

購入助成を実施する自治体が増えており、その助成額は3万円が最も多い状況です。

仮に1000人を想定した場合、必要な予算は300万円です。本市も実施してはいかがですか。

福祉支援課長 自主財

源での助成事業については、関係課と連携し、先進自治体の実施状況を踏まえながら調査・研究を行っています。

加齢性難聴者のための補聴器購入に係る市独自の助成制度について

助成制度については軟骨伝導イヤホンだけでなく補聴器購入の助成についても対応を求めます。現在、全国的に補聴器



▲軟骨伝導イヤホン

エアコンの購入助成について

東京都足立区では、

令和3年から障がい者世帯、非課税世帯や低所得者世帯を対象にエアコン購入の助成を実施しています。

予算額は2500万円、中間市の人口の割合に換算すると150万円程度で実施できます。エアコン購入助成制度の実施について市の見解を求めます。

福祉支援課長 障が

い者世帯、低所得世帯を含む暮らしの基本となる住まいと生活環境の安定を維持するために、エアコンの購入支援を検討することは、地域共生社会の実現と健康、生活の質の向上に資する重要な施策と認識しています。関係部局と協議を図り検討していきます。

原口佳三議員

(公明党)



中間市の学童保育の実態について

学童保育の保護者の方は仕事が終わってもすぐに帰れず、残業になることもありますが、そんな時に、延長して預かることができないようにならないのでしょうか。

他の市町村では19時まで延長されているところもあります。中間市はどうか伺います。

こども未来課長 昨年

度実施したこども計画策定のためのアンケート調査において、保護者の皆さまから開所時間を延長してほしいとのご要望をいただいております。本市としてもその必要性を認識しています。一方で、支援員の確保や物価高騰による

運営経費の増加などの課題があるため、現時点で延長を実施することは難しい状況ですが、保護者のニーズを踏まえ、今後学童代表者会議等を通じて検討していきます。

議員 現在、学童保育を利用しているのは、4年生までの児童が主と伺っています。他の市町村では6年生まで預かることがあると聞いていますが、中間市ではどうなのか伺います。

こども未来課長 本

市の学童保育クラブは制度上、6年生まで入所可能となっています。しかし、施設面積や支援員の配置といった観点から、児童の安全を確保するためには受入可能

人数に限りがあり、現状では低学年を優先しているため、高学年の受入れは制約がある状況です。今後、施設環境の改善や支援員体制の充実を図りつつ、可能な範囲で高学年の利用拡大について検討していきます。

議員 学童保育は子育て支援に欠かせない場所であり、保護者が安心して預けることができる安全な場所ですので、今後もしっかりと取り組んでいただきたいと思います。



▲東小学校学童保育所

## 《中間市議会からのお知らせ》

### 議員ハラスメント防止研修を行いました



令和7年9月26日、議員による市職員へのハラスメントを防止するため、「ことの葉クローバー」代表の松本久美子先生をお招きし、全議員を対象に人権学習を取り入れた議員研修を実施しました。

人権尊重の視点から、具体的な事例などを学び、議会全体でハラスメント防止への意識を共有しました。

### 市議会の情報を発信



本会議・委員会のライブ・録画映像はYouTubeで配信しています。

以下のQRコード以外にも、中間市議会のHPのバナーからご覧いただけます。



本会議 録画配信  
QRコード



委員会 録画配信  
QRコード

Follow Me!



Instagram

定例会の開催情報や日々の議会の活動内容を随時発信しています。

是非、アカウントをフォローしてチェックしてください。

nakamashigikai

検索



次の定例会は、11月25日(火)から開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。



会期日程 QRコード

次の定例会

問合先：議会事務局 ☎ 246-6220

### 公共施設での議会の生中継について

中間市役所、ハピネスなかま、なかまハーモニーホール及び地域交流センターにて、議会の生中継を行っています。議会開催日が休館日の施設では、中継は行いませんので、ご注意ください。



ハチケングループ

有限会社 八幡建設

株式会社 九商

飲食部 うどん処 ひら田



藤木建設株式会社

- ◆ 土木建築工事業 ◆ 下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆ 管・水道施設工事業 ◆ とび・土木工事業 ◆ 舗装工事業
- ◆ 土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階  
TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158



ISO 9001:2015  
03338-01  
ISO 14001:2015  
09631-01